

平成27年7月1日

(第80号)

# 鵜戸



境内に咲くジャカラダ

887-0101

宮崎県日南市宮浦3232

0987-29-1001 FAX0987-29-1003

鵜戸神宮ホームページ

<http://www.udojingu.com/>

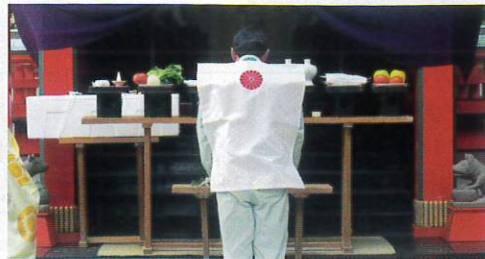
制作編集兼発行者

鵜戸神宮社務所









江戸時代後期の安政五年二月に、京都伏見稲荷大社から勧請してきた鵜戸稲荷神社で、桜が咲き始めた二月二十三日の午前十一時、例祭を斎行しました。

後藤喜右衛門と津田良吉が勧請に尽力し、今でも両家の子孫が眷族として仕へてをります。

祭典では、関係者参列のもと、五穀豊穰と商売繁盛、豊漁、航海の安全を祈願いたしました。

※写真上は眷族の後藤秀樹氏(当神宮職員)

### 鵜戸稲荷神社例祭



二月一日午前十時三十分より、献幣使杉田秀清氏(県神社庁庁長)ご参向のもと、責任役員をはじめ県内外より多数の参列を賜り、厳粛かつ盛大裡に斎行しました。

例年、舞楽を奏舞してをり、今年は「納曽利」が舞はれました。

また、今年も風田地区と中央町地区より、俵で奉納米をお供へ頂き、夕方には、江戸時代から続く豊作占ひの歌合戦が、賑やかに行はれました。会場でお話を伺ふと、「神様への感謝の気持ちとして奉納米を作り続けたい」、「俵作りの技術の伝承が課題」などと話されておりました。

### 例 祭



僧侶法要を営む



官司祝詞奏上



遺族玉串奉奠



僧侶玉串奉奠

### 別当官司先賢慰霊祭 (五月十八日)

### 祈年祭(二月十七日)



浦安の舞



官司祝詞奏上



### 吾平山上御陵祭

二月二日午前十時、鵜戸稲荷神社右手の神明鳥居から、官司をはじめ奉仕者全員で装束と神饌、祭器具を担ぎ、休憩をとりながら三百七十五メートルの階段を約二十五分かけて登り斎場に到着。

祭典は宮内庁より御陵墓守部をお迎えし、厳粛に斎行しました。

### 御田植祭

三月二十日午前十時三十分、鵜戸神宮御神田で御田植祭を斎行しました。毎年、JAはまゆうに早乙女の奉仕をお願いし、また鵜戸小中学校児童生徒に田植を体験してもらひ、稲作りの大切さを伝えておます。

いまでは水田に入ることがなく、しかも手植えという貴重な体験に皆喜んでおりました。

毎月十五日には御神田で月次祭を執り行ひ、収穫は八月三日を予定してをり、日本一早い新米を大神様にお供へします。





### 日南海岸国定公園指定 六十周年記念奉告祭斎行



五月二十五日午前九時十五分、責任役員を始め、日南市長崎田恭平氏他、関係者多数の参列のもと、盛大裡に斎行しました。  
祭典後、儀式殿前広場で、日南海岸活性化推進会議主催による記念式典が開催されました。式典では、南国宮崎らしいハイビスカスの植樹も行われました。  
また、アトラクションで日本民謡協会日南会による「シヤンシヤン馬道中唄」などが披露されました。

### 歌謡曲 成功祈願



五月三十一日、「思い出のフェニックススハネムーン」ヒット祈願を斎行しました。  
日南市出身の長谷川万代さんと、延岡市出身の惺蘭さんのデュエット曲です。  
一九七〇年代、宮崎への新婚旅行がブームだった頃の思い出の曲として作られました。  
午後一時と二時には儀式殿前でミニライブが開催され、お二人の熱唱に、うちわを振って声援を送るファンもいらつしやいました。

### 責任役員・ 氏子総代研修旅行



二月二十六日から二泊三日で、責任役員と氏子総代の研修旅行が行われました。今回は、神宮の遷宮後といふ事もあり、ご夫人の参加も募りました。  
一日目は熊野那智大社へ詣で勝浦に宿泊。二日目は外宮と内宮を参拝、奈良市に宿泊しました。三日目は春日大社を参拝後、大阪市内を見学し、お土産を抱へながら無事帰宮しました。

### 第六回鵜戸さん寄席



二月二十日午後三時より、柳家さん枝師匠による「第六回鵜戸さん寄席」が開催されました。  
今年は、七十名もの来場者があり、大盛況となりました。  
また、師匠と対戦する「じゃんけんゲーム」があり、勝者には記念品をお土産に頂きました。

### 敬神婦人会活動



5月20日 総会(儀式殿)

### 新職員紹介



巫女 (おのみね まりん)  
大嶺 麻鈴  
平成八年五月二十八日生  
宮崎学園高校卒



巫女 (ほんぶ あきほ)  
本部 明歩  
平成八年九月十七日生  
宮崎農業高校卒



巫女 (いわした かなえ)  
岩下 香奈恵  
平成九年二月五日生  
日南振徳高校卒

【抱負】 私は、参拝者の方々にまた来たいと思つていただけるやう笑顔で接しています。一日も早く仕事に慣れ、日々の仕事から様々な事を学び、生かしていきけるやう努力していきたいと思ひます。一つ一つの仕事に責任を持ち、気配りができる巫女さんになれるやう一生懸命頑張つていきたいと思ひます。

【抱負】 私は、いつも笑顔を忘れず、参拝者に喜ばれる対応が出来るやうになりたいです。また、分からないことがあると、先輩に頼つてみるところがあり、今後は自分で動いていきけるやうに努力していきたいです。

【抱負】 私は、気配りのできる巫女さんになりたいです。そのためには、周りをよく見ることが大切だと思ふので、周りをよく見て参拝者の方が求めていることを、いち早く察知できるやう頑張ります。また、参拝者だけでなく神主さんや巫女さんの動作を見て、たくさん学んでいきたいです。



3月25日 植栽活動(ジャカラダ広場)



いさみ太鼓奉納

五月五日、鵜戸小中学校をはじめ県内外の児童・生徒等六十二名が鵜戸神宮に参集し、三十九回目の太鼓演奏を行いました。



休憩所

皆さまのお休み処としてご利用いただいておりますが、新たに鵜戸大神様のお使ひである「うさぎ」のお守りと朱印帳の授与、また、鵜戸神宮を広く紹介する場所として改めました。来宮の際は、おちちアメ湯を受けられ、ごゆっくりとおくつろぎください。



編集後記

- 社報「第八十号」をお届けいたします。
- 表紙の写真は、境内地の「ジャカラダ広場」（観光駐車場側）で六月十二日に撮影しました。
- 日本で唯一のジャカラダ群生林を誇る「道の駅なんごう」（日南市）もあります。先述の通り鵜戸神宮境内にも、五月下旬から六月末頃咲いてをりますので、来年はぜひご覧ください。
- 二月に、福岡市のデパートで「パレンティンイベント」が開催されました。短冊に願ひを書き入れ、大神様の大前で成就祈願を執り行ひました。鵜戸神宮の御神徳である「安産」「子授け」「縁結び」を広く知っていただく、良い機会でした。
- 梅雨明けのみぎり、ご健勝にてお過ごしの際、鵜戸の宮居よりご祈念申し上げます。

(中原)

